⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

平成25年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	34,510,030,085	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務において費用進行基準を採用している。 ②当該業務に係る損益等（運営費交付金財源） 損益計算書に計上した費用の額 34,510,030,085 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 運営費交付金を財源とする業務費用を限度として収益化している。
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	34,510,030,085	
会計基準第81第３項による振替額		—	
合計		34,510,030,085	

平成26年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	100,562,535,510	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務において費用進行基準を採用している。 ②当該業務に係る損益等（運営費交付金財源） ア）損益計算書に計上した費用の額 100,562,535,510 イ）固定資産の取得額 15,048,681 （詳細については、各勘定の附属明細書を参照。） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 ア）運営費交付金収益 運営費交付金を財源とする業務費用を限度として収益化している。 イ）資産見返運営費交付金 固定資産取得額（償却資産）
	資産見返運営費交付金	15,048,681	
	資本剰余金	—	
	計	100,577,584,191	
会計基準第81第３項による振替額		—	
合計		100,577,584,191	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
平成25年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	—	○全ての業務において費用進行基準を採用している。
	計	—	
平成26年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	—	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	期間進行基準を採用した業務に係る分	—	—（期間進行基準を採用した業務は無い）
	費用進行基準を採用した業務に係る分	58,837,059,809	○全ての業務において費用進行基準を採用している。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、研究開発委託事業等において、研究開発の進捗により、当該研究開発を年度内に終えることが困難になったこと等に伴い、運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌期に繰り越したもの。 ○翌期に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌期において収益化する予定である。
	計	58,837,059,809	